

第2回 東京医科大学病院 監査委員会議事要旨

- 1 日時：平成29年2月6日（月）午後6時30分～8時30分
- 2 場所：東京医科大学病院 本館6階 特別会議室
- 3 出席者：【委員】児玉委員長、池谷委員、木村委員、坂本委員、野口委員、長谷川委員
【病院側】土田病院長、三木医療安全管理責任者、内野医療機器安全管理責任者、明石医薬品安全管理責任者、大湊医療安全管理責任者、服部臨床工学部技士長、鈴木薬剤部主査、青木事務部部長、中野総務課課長

4 議題

- (1) 病院長挨拶
 - ・監査委員会規程について
- (2) 監査委員会委員の自己紹介
- (3) 報告事項および監査について
 - ①2016年度上半期 医療安全管理報告
 - ②2016年度上半期 医薬品安全管理報告
 - ③2016年度上半期 医療機器安全管理報告

5 議事要旨

- (1) 土田病院長より、医療法施行規則の一部改正をうけて監査委員会を設置したこと改めて説明。
- (2) 今回初めて出席された坂本委員と長谷川委員の自己紹介。
- (3) ①三木医療安全管理責任者より、医療安全体制、インシデント・アクシデント報告、全死亡例の把握・検討、病因死因検討会、私立医科大学医療安全相互ラウンドについて説明。
②明石医薬品安全管理責任者より、処方箋疑義照会状況、医薬品副作用報告状況、医薬品に関する安全研修内容、医薬品の安全管理と採用医薬品への対応例、院内薬剤オーダリングシステムの改善例、医薬品の安全に関する情報提供の実施、本年度上半期の薬剤関連インシデントに対する対策例について説明。
③内野医療機器安全管理責任者より、院内の医療機器の安全管理体制について説明。
服部臨床工学部技士長より、研修実施状況、保守点検状況、安全性情報の収集・周知方法、改善のための方策、安全面に配慮した医療機器の採用状況、誤作動・故障などの現状と対応、保守点検業務、安全管理における臨床工学

技士業務について説明。

【主な質疑応答】

- ・インシデント・アクシデント報告と全死亡例の把握・検討という2つの取り組みが院内で行われているが、もう少し業務を整理して欲しいという要望に対して、土田病院長より次回改めて説明しますと回答。

6 委員長より平成28年度総括

監査委員会を今年度は2回開催し、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者と医療機器安全管理責任者からの報告を受けた。第2回委員会では1.インシデント・アクシデント報告と病因死因検討会、2.死亡例事案の検証制度、3.国の医療事故調査制度への報告状況、以上、3点について質疑が行われた。

東京医科大学病院の医療安全に関する種々の検討会等については、多職種横断の仕組みで運用されており、検証に必要な情報を多角的に得られている。

よって、特段の是正措置の指摘はない。

7 配付資料

- (1) 監査委員会規程
- (2) 監査委員会委員名簿
- (2) 医療安全管理 平成28年度上半期報告
- (3) 医薬品安全管理業務報告(2016年4月~9月)
- (4) 医療機器安全管理 平成28年度上半期

記録者：総務課 鈴木

平成29年2月6日

委員長

見玉 実司

署名委員

坂本 寛枝

署名委員

木村 ひろみ